

# 原告団

遺族・CO裁判、災害責任追及、特集号

第百九十二号

## 原告団座談会

十一月九日の三池大災害十八周年を前にして、原告団の方々を集っていただき座談会を開催しました。この座談会は早くから予定されていたもので十月十七日に行なう予定でしたが、その日に出席者は次の通り。

- 溝口 生松(遺族会)
- 永江美由紀(遺族会)
- 中西 和子(遺族会)
- 渡辺みどり(遺族会)
- 佐藤 勉(CO患者)
- 井上文雄(CO患者)
- 石原マサ子(家族の会)
- 塚本 栄子(家族の会)
- 清水 栄子(家族の会)
- (順不同・敬称略)
- 司会 杉本編纂部長。記録は松浦編纂部長。

# 裁判勝利で責任追及を

## 遺族・CO患者の傷あといえぬのに

### 炭鉱は労働者の墓場ではない

十一月九日の三池大災害十八周年を前にして、原告団の方々を集っていただき座談会を開催しました。この座談会は早くから予定されていたもので十月十七日に行なう予定でしたが、その日に出席者は次の通り。

溝口 二人の息子を殺されたのを思い出して本気で腹が立った。三池の災害のときも、私は会社の幹部にうちかかっていきたくて思ったが、家族の気持がよくわかりました。

石原 ニュースを見たのが、二次災害の坑内火災で現場に近づけないという状況のようでした。また、早く救出されることを祈っていました。その救出者もないうえ、救護隊が二次災害でやられたといふし、いまでもたてられないような気持です。

塚本 会社、資本の姿勢はどことも一緒だと思いました。火が消えないから水を入れるという説得の場面を見て、本気で腹がたつ、涙が出ました。家族は一分一秒でも早く救出を願っているのに……。まだ坑内で待っているのではないかと、金買絶望で火が消えないとすると、仕方ないかなとも思うけど、会社の冷酷さが身にしみてきてきます。

中西 家族の気持など二の次という感じが、水を入れないで早く遺体を出せないので、早く救出されると思ってたので、時間が経つにつれて大変だと思つた。遺体が品物のように扱われているのを見て、なにか自分の内部にある怒りが燃えてこないというか、あど考えると自

井上 テレビを見て、またやったかと思つた。三池、山野ルギー資源を守るといふことは、国の政策上の責任です。三池はたばかりといふことで、政府関係者の発言は同情的だとも思ふの

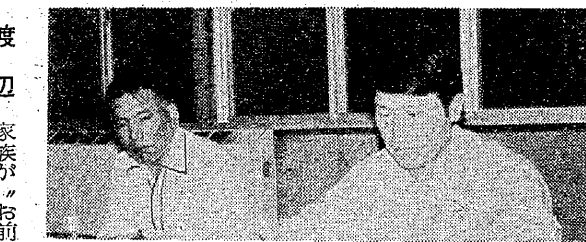
溝口 第七次石炭政策が出たばかりといふことで、政府関係者の発言は同情的だとも思ふの

永江 たったひとつのエネ

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

石原 早く国有化にならないものかと思つた。もともとと差別をついつけ、そして殺して、またCO患者にして、その患者が完全にならぬのに治療打ち切りをやる。これが資本の姿勢だ。本来なら一生三井が責任を持つべきなのに、全く責任を放棄しているのが現状です。



左から佐藤さん、井上さん

## 国有化の実現で

### 労働者を守らねば

石原 早く国有化にならないものかと思つた。もともとと差別をついつけ、そして殺して、またCO患者にして、その患者が完全にならぬのに治療打ち切りをやる。これが資本の姿勢だ。本来なら一生三井が責任を持つべきなのに、全く責任を放棄しているのが現状です。

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

# 保安確立の闘いへ

## より深い連帯を

永江 三池の爆発のときはテレビを見る余裕はなかったけれど、テレビを見ながら涙が出て

家族の気持がよくわかる

昨日、北炭夕張新鉱で大災害が発生しました。またテレビ・新聞報道などの情報しかないのです

昨日、北炭夕張新鉱で大災害が発生しました。またテレビ・新聞報道などの情報しかないのです



左から中西さん、清水さん、塚本さん、石原さん

中西 家族の気持など二の次という感じが、水を入れないで早く遺体を出せないので、早く救出されると思ってたので、時間が経つにつれて大変だと思つた。遺体が品物のように扱われているのを見て、なにか自分の内部にある怒りが燃えてこないというか、あど考えると自

井上 テレビを見て、またやったかと思つた。三池、山野ルギー資源を守るといふことは、国の政策上の責任です。三池はたばかりといふことで、政府関係者の発言は同情的だとも思ふの

溝口 第七次石炭政策が出たばかりといふことで、政府関係者の発言は同情的だとも思ふの

永江 たったひとつのエネ

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり

永江 私たちがいま聞いている裁判は、すべての労働現場から災害をなくすという大義があり